

建築大工

ものづくりの楽しさが実感できる 感動の職種

建築大工とは現代では主に、木造建築物の墨付け・加工・建方・造作取付などに従事する大工職人のことを言います。「大工」は、古来より政府の建築技術官の最高の地位を占めるものを指し、必ずしも木工大工職人には限られていませんでした。また、優れた大工職人を一般的に棟梁と呼ぶことがありますが、棟梁はもともと建築工事組織における最高技術者であり、監督のことを指しました。

競技概要 競技時間 12時間(1日目7時間/2日目5時間)

競技は、課題図に示された複雑な形状の「柱建て六角堂小屋組」を製作し、その技術・技能の出来栄を競います。



Point

現寸図は、全ての基本となる部分です。これを速く正確に書くことが重要です。

また、木削りが素早くできること、墨付けが正確にできること、加工能力なども競技の大切なポイントです。



第31回 競技課題

